

「コロナ対策地元助成事業の実施事業（新型コロナウイルス対応緊急支援助成事業）」内定団体一覧

一般社団法人 全国コミュニティ財団協会
2021/1/21

(全 13 団体・順不同)

No	団体名	所在地	申請事業名	助成額		申請事業概要	採択のポイント	
				管理的経費	直接事業費			
1	特定非営利活動法人子育てネットひまわり	香川県	子ども食堂ネットワーク立ち上げ事業	¥2,000,000	¥118,000	¥1,882,000	子ども食堂の食材や寄付の確保と、担い手育成のための勉強会や交流会を開催し、多機関との連携を強化する。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において子ども食堂の取り組みの重要性と必要性が指摘されるなか、現場の活動と関係機関、特に市場関係者等を含む有機的なネットワークづくりを図る事業として高く評価されました。 ・特に、食糧の寄付を共有するための取り組み、並びに団体相互の学びあいや追加的な研修の機会等を設けることは、緊急的なコロナ対応に資するだけでなく地域全体の底上げを図るものであり、間接的な支援事業でありながらも有効性が期待されています。
2	特定非営利活動法人子育てネットくすくす	香川県	ほっこりバントリー	¥1,959,840	¥35,240	¥1,924,600	ひとり親や生活困窮家庭を対象に食料品を定期的に配布し、「いつでも頼れ、相談できるところ」として生活の安心安全を保障する。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍になったことで支援が必要な人と向き合い、転勤が多い地域特性と農家等の地元資源をつなげ、乳幼児世帯への配慮を含む、相談会や地域の関係機関との連携、個別訪問など、課題状況と支援対象者の状況に即した事業を意欲的に取り組む事業として高く評価されました。
3	NPO法人Kodomo Saijo	愛媛県	こども応援宅配事業	¥2,000,000	¥97,000	¥1,903,000	ひとり親及び低所得者の家庭に下ごしらえ済みのおかずセットを宅配し、相談窓口に関する情報を提供したり、個別の相談に応じたりする。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の事情に即してコロナ禍における困窮者への支援事業として、地域の母子寡婦会との連携を図るなど、関係機関との協働も含め、高く評価されました。
4	特定非営利活動法人eワーク愛媛	愛媛県	地域無料スーパーマーケット事業	¥1,325,520	¥0	¥1,325,520	生活困難者向けにフードバンクの食料を自分で選んで持って帰ることができる困窮者向けの食料提供事業を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍における緊急支援事業として食料品の配布等を図る事業として高く評価されました。 ・対象者の考え方の整理や選考方法、事業の展開等については試行的な色彩が強いものの、このような社会情勢だからこそ新たな取り組みへの挑戦が期待されています。
5	特定非営利活動法人アテラーノ旭	高知県	コロナウイルスに負けないまちづくり	¥1,386,144	¥277,000	¥1,109,144	経済的に困窮をしている子どものいる世帯向けの弁当配布や、メンタルのバランスを崩した方等の孤立防止のための取り組み等を、地元の関係機関等と連携して実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において社会的な孤立や経済的な困窮の影響は広範にわたっており、その中でも生きづらさを抱え、メンタルヘルスに不調がある人においては、より強くその影響が出る等の指摘があり、今回の申請は地域の暮らしに根差した事業を展開している団体だからこそその申請であることを高く評価されました。 ・当面はコロナ禍の影響と共に暮らすことが求められるなかで、今回のような地域の中の孤立や困窮が顕在化した状況に対処することで、かえって地域の共助や支えあいの取り組みが豊かになることを期待されています。
6	ひとり親パートナーズ	香川県	ひとり親パートナーズ マッチング DAY	¥2,000,000	¥0	¥2,000,000	フードバンクに集まった品物を配布するとともに、不安や困りごとを相談できる場を継続することで、ひとり親やプレシングル家庭の孤立を防ぐ。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において社会的な孤立や経済的な困窮の影響が広がる中、ひとり親の暮らしぶりを当事者の視点から支えあいの活動を広範に広げるための取り組みとして高く評価されました。 ・支援地域の拡充もさることながら、当事者同士の情報共有の企画やその情報を関係機関に共有する取り組みなどを通じて、孤立感が深まる現下の社会状況のなかでコロナ禍だからこそそのつながりを積み上げていく取り組みが期待されています。

No	団体名	所在地	申請事業名	助成額		申請事業概要	採択のポイント
				管理的経費	直接事業費		
7	松山NPO登録団体 natu-Re-lief	愛媛県	世代間交流笑顔あふれるCAFÉ	¥2,000,000	¥0	¥2,000,000	<p>関係性が希薄になっている高齢者や放課後を一人で過ごしている子ども、生活困窮のひとり親家庭など、世代や立場を超えた様々な人が集える居場所を作る。</p> <p>・コロナ禍における支援や支えあいの活動は、改めて地域内の顔の見えるつながりの有無が大きく影響するなかで、地域に根差した関係性を軸にした支援活動の展開が高く評価されました。</p> <p>・事業の計画が意欲的であるので、取り組みを若干絞り込むとしても着実に地域のなかで支援を必要としている方々への支援を実施することが期待されています。</p>
8	特定非営利活動法人未来ISSEY	香川県	コロナ禍の入院付き添いママに寄り添いたい	¥1,996,000	¥284,500	¥1,711,500	<p>小児がん等にて長期入院中の子どもに付き添い、コロナ禍の影響で病院の出入りが厳しく制限を受け孤立している保護者に支援品を提供し、相談やピアサポート等の支援に繋げる。</p> <p>・コロナ禍において、入院をしている子どもやその親に対しては、感染予防の管理の観点から非常に制約と負担が増加しているという指摘から、困難を抱えている親子への対応する事業として高く評価されました。</p> <p>・これまでの関係から病院との連携を礎にこれを機に拡充するなどの計画は非常に有効なものであり、今回の事業の社会化を含めて期待されています。</p>
9	特定非営利活動法人まちづくりスポット	富山県	富山市元気づくりオンラインサポート事業	¥1,911,940	¥192,940	¥1,719,000	<p>コロナ禍で外出機会が減少した高齢者と、外部から慰問の減った福祉施設等に対して、ボランティア団体等が行う歌や踊り、体操等のコンテンツをオンラインで配信し、孤立感の減少と交流の構築を目指す。</p> <p>・コロナ禍における高齢者個人、並びに福祉施設等を利用する高齢者むけの支援事業として高く評価されました。また、オンライン配信等を支援することで市民活動や共助の取り組みを活性化し、市民参加を継続・発展させるという意味での評価もありました。</p>
10	特定非営利活動法人都岐沙羅パートナーズセンター	新潟県	地域自走型の生活困窮者支援システムの形成	¥1,947,320	¥365,420	¥1,581,900	<p>地域内のつながりを活かし、食材の寄付と、学用品等の支援物資を集め、コロナ禍で困窮者している世帯に届ける仕組みを構築し、支援を行う。</p> <p>・広範な新潟県内においてコロナ禍の支援活動を届けるために、経験の豊富な団体が新規に設立した団体との連携をとって行っていく事業として高く評価されました。</p> <p>・フードバンクに加え、制服等の仲介も行うとのことで、地域の事情に即した支援事業の展開に期待が寄せられています。</p>
11	特定非営利活動法人ワークライフバランス北陸	石川県	学生の「働くこと」への不安解消の取り組み	¥1,679,000	¥159,000	¥1,520,000	<p>地元在住の大学生等を対象としたキャリア相談会や企業インターンシップのマッチングを行うことを通じて、コロナ禍での就職活動の不安を解消する機会を提供する。</p> <p>・コロナ禍の影響は、高齢者や罹患者のみならず、これから就職をしようとする若者にも大きな影響があり、その点を見逃さずに事業展開を図ろうとする申請として高く評価されました。</p> <p>・現下の社会情勢で人材を必要としている地場企業等とのマッチングも大事な活動ですが、同時に20歳前後の若者の将来設計が大きく揺らいでいるなかで、その不安に寄り添うような相談活動は特に重要性が高いと期待されています。</p>
12	社会福祉法人みんなできる	新潟県	表現活動の場づくりを通じた生活困窮者支援	¥2,000,000	¥0	¥2,000,000	<p>コロナ禍で工賃が減少した授産施設の商品の販売拡大を目的とした店舗を開設するとともに、店舗では生活困窮者を雇用し就労のための支援を行う。</p> <p>・コロナ禍の影響は、事業活動や非営利活動だけではなく、社会福祉領域、或いはアート活動へも大きなものになっており、申請事業を通じたアート活動の進展について必要な事業であると高く評価されました。</p>
13	新潟県フードバンク連絡協議会	新潟県	ひとり親家庭相互支援ネットワーク事業	¥2,000,000	¥0	¥2,000,000	<p>食料品の寄付を集めるフードドライブに関わるボランティア人材を養成し、コロナ禍でニーズが増しているフードバンクへの寄贈食品量の拡充を図る。</p> <p>・コロナ禍において食料に困窮している世帯は広がるばかりで、フードバンク活動の必要性は議論を待たず、必要な活動であるとして高く評価されました。</p> <p>・フードバンク事業において必要とされる支援に答えるための拡充が進み、コロナ禍における困窮者に対する支援が向上することが期待されています。</p>